

ふくい街角景気速報

(令和元年6月分)

調査期間 令和元年6月11日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは43.9となり、前月と比べ1.7ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは50.8となり、前月と比べ8.0ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 43.9 (前月比 ▲1.7)

- 家計動向関連では、前月に比べ4.9ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月と同水準であった。
- 雇用関連では、前月に比べ5.3ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

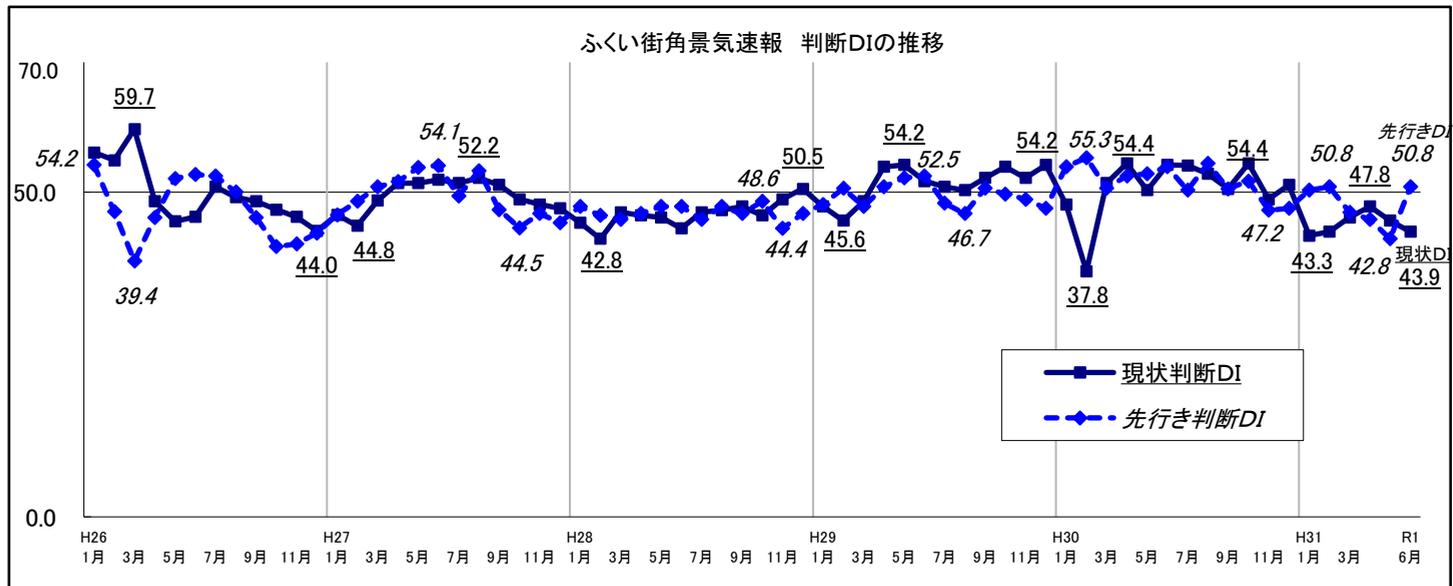
- 長い10連休の後のお客様の入りは少なく、外食を控えているように思う。(レストラン)
- GW明けの市況感が大幅に悪化し、来客数の前年比が大幅に減少している。(観光物産店)

■景気の先行き判断DI 50.8 (前月比 +8.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ10.0ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ17.5ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 海外情勢の不透明感、原油高による材料費や運送コストの上昇が懸念材料だが、上期前半までは消費増税前の駆け込み需要等プラス要因もあり、当面は堅調に推移すると考える。(化学・プラスチック製造業)
- 消費税増税の確実さが増すに連れ、顧客の購買意欲の低下や製造物販者の価格上昇により、消費が減少すると感じる。(商店街)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H31 1	2	3	4	R1 5	6	(前月差)
合計		43.3	43.9	46.1	47.8	45.6	43.9	▲1.7
家計動向関連		39.9	41.0	46.7	46.6	47.8	42.9	▲4.9
小売		38.3	39.1	44.2	42.9	46.8	43.3	▲3.5
飲食		41.7	43.8	50.0	56.3	37.5	43.8	+6.3
サービス		43.8	45.5	52.1	52.1	52.1	41.7	▲10.4
企業動向関連		46.1	46.8	46.1	48.5	45.3	45.3	+0.0
製造業		43.2	42.0	38.6	43.8	44.3	44.3	+0.0
非製造業		52.5	58.3	62.5	60.0	47.5	47.5	+0.0
雇用関連		50.0	47.9	44.2	50.0	38.5	43.8	+5.3

○回答別構成比

	年 月	H31 1	2	3	4	R1 5	6	(前月差)
良くなっている		2.2%	3.3%	3.3%	4.4%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		8.9%	6.7%	15.6%	13.3%	18.9%	12.2%	▲6.7
変わらない		54.4%	55.6%	45.6%	53.3%	47.8%	54.4%	+6.6
やや悪くなっている		28.9%	31.1%	33.3%	26.7%	30.0%	30.0%	+0.0
悪くなっている		5.6%	3.3%	2.2%	2.2%	3.3%	3.3%	+0.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H31 1	2	3	4	R1 5	6	(前月差)
合計		50.3	50.8	46.9	45.8	42.8	50.8	+8.0
家計動向関連		51.6	52.1	47.2	46.6	43.3	53.3	+10.0
小売		50.8	50.8	45.8	47.3	42.7	53.3	+10.6
飲食		50.0	56.3	58.3	56.3	37.5	56.3	+18.8
サービス		54.2	54.5	47.9	41.7	45.8	52.1	+6.3
企業動向関連		46.9	48.4	46.1	46.3	45.3	46.9	+1.6
製造業		40.9	47.7	46.6	44.8	42.0	44.3	+2.3
非製造業		60.0	50.0	45.0	50.0	52.5	52.5	+0.0
雇用関連		54.5	52.1	48.1	41.7	34.6	52.1	+17.5

○回答別構成比

	年 月	H31 1	2	3	4	R1 5	6	(前月差)
良くなる		2.2%	4.4%	3.3%	1.1%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		21.1%	17.8%	17.8%	18.9%	15.6%	26.7%	+11.1
変わらない		53.3%	56.7%	45.6%	45.6%	45.6%	50.0%	+4.4
やや悪くなる		22.2%	18.9%	30.0%	31.1%	33.3%	18.9%	▲14.4
悪くなる		1.1%	2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	3.3%	▲2.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	分野 家計 動向	坂井	小売店	地元農産物の出荷が増えて、売上、客数とも増加した。	
		嶺南	スーパー	自店売上推移と他店状況を見て良くなっていると感じる。	
	企業 動向	福井	眼鏡	10連休期間中の売り上げは非常に悪かった。しかし、10連休が明けてから売り上げが向上し、昨対ベースでは実績を上回るペースになり、それなりに高い集客率が続いている。	
		坂井	一般機械	同業他社の事業縮小に伴うマーケット拡大による受注が増えている。	
		嶺南	運輸	発電所工事、発電所関係の引越作業が増加している。	
	雇用	嶺南	就職情報誌	新幹線建設工事や同業他社の設備投資案件増により、工事作業員単価が高くなっている。	
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	前年同期と比べて売上額が横ばいである。セール期間に入ったが、あまり普段と変わらない様子である。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	昨年並みを維持している。	
		福井	スーパー	取引点数の伸び悩みが続いている。	
		奥越	土産品等販売店	GW期間中は観光客が増えたが、それ以外では観光客入込数は変わらない。	
		福井	レストラン	長い10連休の後のお客様の入りは少なく、外食を控えているように思う。	
		福井	自動車販売・整備	今月の顧客の動き、受注・販売の状況を見るとこれまでの状況と変化がない。	
	企業 動向	丹南	電気機械	前回と比較して大きな変化はない。	
		福井	化学・プラスチック	受注状況は総じて堅調に推移している。	
		嶺南	コンクリート製品	引き続き北陸新幹線と関西電力美浜発電所の生コンの需要があり忙しい。	
	雇用	福井	学校就職担当者	各企業の採用意欲、状況ともに今までと変わらない。授業料の納入についても延納、分納の相談件数は変わらない。	
		福井	ジョブカフェ担当者	貿易摩擦の影響はあまり出ていないが、人手不足感は続いている。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	顧客は価格に対してよりシビア、少額品の購買へと変化してきていると感じる。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	客単価は前年並みで推移しているが、店舗の変更の影響もあり、客数が前年より下がっている。
			福井	観光物産店	GW明けの市況感が大幅に悪化し、来客数の前年比が大幅に減少している。
企業 動向		丹南	繊維	海外情勢（米中貿易摩擦、EU問題）が混沌としており、国内に及ぼす影響が見通せず先行き不透明感が強い。	
		福井	金融機関	原材料コスト・物流コストの上昇、人手不足を要因として、主に製造業・建設業において景況感悪化の声が出ている。特に、電子部品製造関連では米中関係の動向を注視している。	
雇用		丹南	自治体労働政策担当課	市内事業所のヒアリングおよび求人状況からやや悪くなっていると感じる。	
		嶺南	学校就職担当者	学生の就職活動がピークを迎える中、企業からの求人募集が少なくなっている。	
		福井	繊維	受注が減少し、不安定感がある。	
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	不動産・建設	3ヶ月前は繁忙期だったが、現在は大きく減少している。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 家計 動向	福井	観光物産店	一時的に増税前の駆け込みで良くなる。
②やや良くなる	家計 家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	消費税増税を控えて、耐久消費財（家具・家電）や高額品（宝飾・時計）の需要が今後9月末までは見込まれる。
		嶺南	スーパー	夏場の県外客の増加とお盆期間での売上増加が見込まれる。
		坂井	観光物産店	夏休みや帰省の時期になるので今よりは良くなると思う。
	企業 企業 動向	嶺南	コンクリート製品	引き続き北陸新幹線と関西電力美浜発電所の生コンで忙しい。コンクリート製品の受注が増える予定である。
		福井	不動産・建設	3ヶ月後は秋の移動シーズンにあたり、売上は上昇する。
		福井	不動産	僅かながらの増税前の駆け込み需要を見込んでいる。
	雇用 雇用	奥越	自治体労働政策担当課	夏のボーナスや夏休みがあり、人やお金の流れが良くなる。
		嶺南	就職情報誌	新幹線工事の本格化による地域経済向上に期待する。
③変わらない	家計 家計 動向	坂井	小売店	売上、客数ともに同じように推移すると考えている。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	増税1ヶ月前ぐらいまでは、一般小売りの消費は活性化しないと思う。
		嶺南	カフェ	良くなる要素があまり感じられない。年末から年始に向けては多少期待している。
		坂井	観光・レジャー施設	昨年は酷暑や長雨など天候に影響されたが、今夏は天候はもちろんのこと、毎年継続している夏季限定イベントを開催するため、入場数増加を期待している。
		福井	旅行代理店	7月～9月は好調に推移をしているが、伸びは鈍化してきている。GWでの早期受注傾向が夏季シーズンでも起こっており、このままいくと最終的には前年とあまり変わらないと予測している。
	企業 企業 動向	丹南	電気機械	昨今の外部情勢を踏まえると、良くなるとも、悪くなるとも言えない。
		福井	化学・プラスチック	米中貿易問題や中東・朝鮮など海外情勢の不透明感、原油高による材料費や運送コストの上昇が懸念材料だが、上期前半までは消費増税前の駆け込み需要等プラス要因も継続し、当面は堅調に推移すると考える。
		嶺南	食品	10月の消費税10%になる前の需要増があると思うが、軽減税率により水産業界はどの程度の影響があるかは不明である。
		福井	運輸	消費税増税前の動きにより物量は増加するかもしれないが、その後の反動等を考慮して変わらないとした。
		雇用 雇用	丹南	労働相談員
④やや悪くなる	家計 家計 動向	福井	小売店	4～6月は各種税金の納付があり、その分購買意欲が低下している。
		坂井	スーパー	消費税増税、米中の貿易摩擦、6月以降の値上げの影響が出る。
	企業 企業 動向	坂井	一般機械	製造業全般について良い話を聞かない。
		福井	金融機関	米中貿易摩擦による世界経済の不透明感と10月に予定されている消費税増税による影響が出る。
	雇用 雇用	福井	学校就職担当者	物価の上昇や米中の貿易摩擦、中東の情勢等が影響してくると思う。
⑤悪くなる	家計 家計 動向	嶺南	商店街	消費税増税の確実さが増すに連れ、顧客の購買意欲の低下や製造物販者の価格上昇により、消費が減少すると感じる。
		坂井	旅館	予約状況が良くない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)